



「あのね いっぱい発見してきたよ！」
社会科見学や生活科見学が実施されています。いろいろな
ところで見て、触れて学ぶ。すてきな発見があるようです。

11月12日 土曜日の教育活動「劇団 風の子一人芝居」や、むくの木合唱団のステージを鑑賞
～青少年市民育成会議の方との共催で芸術鑑賞会を開催～

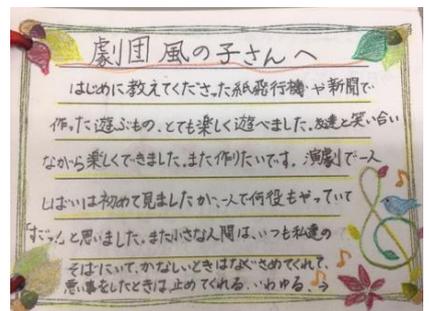
12日（土）に芸術鑑賞会を開催しました。新型コロナウイルス感染症が少しずつ拡大している状況の中でしたので、体育館等に集まることはせず、各学級でオンライン鑑賞しました。音楽ステージやお芝居をオンラインで鑑賞することは初めての試みでしたが、楽しむことができたようです。



○劇団風の子による一人芝居～大きい人間 小さい人間～

神様が創られた大きな人間と小さな人間の関係を通して、人間の心について考える内容でした。低学年には難しかったと思いますが、みんなじっくりと鑑賞し、様々な感想をもったようです。

- ・おっきいにんげんがあるところがおもしろかったです。1年
- ・小さな人間と大きな人間の話で体でひょうげんするのがじょうずでした。またみたいです。2年
- ・わたしはこの話を聞いて、心の声をだいにしようと思いました。あと、おしばいを一人でやっていたのですごいと思いました。ありがとうございました。3年
- ・一人で3役もやっていますすごいなと思ったし、ロープなどで登るときなどのえんぎもとても上手だったから本当に登っているかのようにだった。たくさんの人が見ている中でどうどうとできるのはどうしてだろうとぎもんに思った。げき団風の子さんみたいにおおぜいの人の前でできたら、かっこいいなと思った。4年
- ・おっきな人間とちっちゃな人間では、今の人間の耳の中に小さな人間がいるということを考えさせてくださり、ありがとうございました。わたしも小さな人間がわたしの中にいることを信じます。このお話をしっかりと聞き取ることができ、おもしろかったし、真剣に見ることができて考えることができたのでよかったです。ありがとうございました。5年
- ・はじめに教えてくださった紙飛行機や新聞で創った遊びなど、とても楽しく遊べました。友だちと笑い合いながら楽しくできました。また作りたいです。演劇で一人芝居は初めて観ましたが、一人で何役もやっていて「すごっ！」と思いました。また小さな人間は、いつも私たちの傍にいて、悲しいときは慰めてくれて、悪いことをしたときは止めてくれる、いわゆる自分をよりよくしてくれるパートナーだったのかなと思いました。今日は、ありがとうございました。6年



みんなが、それぞれにいろいろな感想をもったようです。お芝居の巧みさに心を惹かれた子もあれば、内容に心を打たれた子もあったようです。鑑賞等の学習では、実際に触れて感じることで学びが深まることが期待でき、今後も感染症への対策を十分に検討しつつ実施できるようにします。

当日は、むくの木合唱団とコールフローラ・コールオリビアの方々のステージも開催できましたが、コロナウイルス対策のため制約が多い中、子どもたちに美しい歌声を聴かせてくださり、本当にありがとうございました。地域と共に歩んできた合唱団のステージをこれからも方県小のみんなで聴き続けていきたいと願っています。

共催に向けて、出演料や開催の手続等でご協力をいただいた方県青少年市民育成会議のみな様、ご支援をいただき、本当にありがとうございました。今後もよろしく願いいたします。

お知らせ ～スマイル2022（なかよし八の字跳び）の延期について～

11月17日（木）に開催予定のスマイル2022は、感染症の影響がみられることから延期します。今後、感染拡大等（第八波）の状況に配慮しつつ、開催日程を改めて検討していきます。12月中または1月中に開催できるよう検討します。ご承知おき願います。